

令和5年度 水道事業会計 決算概況

1 総括事項

【水需要】

- ・家事用等の使用量が減少となったため、水需要全体としては減少

【事業面】

- ・大規模地震を踏まえた基幹施設や老朽化した管路の更新、耐震化を推進
- ・小・中学校等への開設不要型の応急給水拠点を整備

【財政面】

- ・予算対比で給水収益等の減により減収となったものの、動力費等が減となったことから、当年度純利益は増加
- ・単年度資金については、資金不足

2 業務の状況

給水人口	給水栓数	普及率
154万8,226人	91万3,226栓	ほぼ100%
年間配水量	1日最大配水量	水道料金収入（税抜額）
1億8,029万4,900m ³	令和5年7月2日 52万900m ³	242億5,513万2,276円

3 建設及び改良工事

【建設改良費の決算額】

- ・前年度からの繰越事業費を加えて、147億4,845万1,769円
- ・令和6年度への繰越額は、41億4,738万8,781円

【主な建設改良工事】

- ＜配水施設費＞
 - ・大規模地震を踏まえた基幹施設や老朽化した管路の更新、耐震化を図るため、黒川配水池千代ヶ丘送水ポンプ施設整備工事等を施行
- ＜耐震管路等整備事業費＞
 - ・老朽化した管路の更新や耐震化を図るため、配水管布設替工事等を施行

4 経理の状況

(単位 円：税込額)

区 分	収 入	支 出	収支差引
収益的収支	34,645,228,956	31,973,800,678	2,671,428,278

収益的収支差額（税抜額） = 当年度純利益（△純損失） 1,391,149,907 円

(単位 円：税込額)

区 分	収 入	支 出	収支差引
資本的収支	6,705,914,407	18,240,131,042	△ 11,534,216,635

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 11,534,216,635円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,161,732,919円、減債積立金 1,097,664,044円及び過年度分損益勘定留保資金 9,274,819,672円で補填した。

問合せ先
川崎市上下水道局総務部財務課
松田
044-200-3104

【収益的収支】

区分	収入（税込）	支出（税込）	差引（税込）	税抜処理後 純損益	前年度 繰越利益剰余金	(単位 円)	
						その他未処分 利益剰余金変動額	当年度未処分 利益剰余金
予算現額	35,224,428,000	33,743,361,000	1,481,067,000	236,971,000	2,372,621,000	0	2,609,592,000
決算額	34,645,228,956	31,973,800,678	2,671,428,278	1,391,149,907	0	1,097,664,044	2,488,813,951
執行率	98.4%	94.8%	—	—	—	—	—

【資本的収支】

区分	収入（税込）	支出（税込）	差引（税込）	補 填 財 源 等				再差引
				繰越工事資金	損益勘定 留保資金	前年度 財源充当額	その他	
予算現額	8,378,392,000	23,177,128,761	△ 14,798,736,761	0	13,660,795,761	0	1,137,941,000	0
決算額	6,705,914,407	18,240,131,042	△ 11,534,216,635	0	9,274,819,672	0	2,259,396,963	0
執行率	80.0%	78.7%	—	—	—	—	—	—

(税込額)

	令和5年度	令和4年度	増△減額	増△減率 %	備 考	
1 収益的収入	346億4,500万円	343億9,900万円	2億4,600万円	0.7		
主 な 収 入	水道料金収入	266億7,900万円	265億3,100万円	1億4,800万円	0.6	生産加工等の増
	水道利用加入金	13億7,200万円	13億5,900万円	1,300万円	1.0	水道利用加入件数の増
2 収益的支出	319億7,300万円	321億9,000万円	△2億1,700万円	△ 0.7		
主 な 支 出	人件費	44億9,300万円	44億4,800万円	4,500万円	1.0	退職給付費の増
	物件費	274億8,000万円	277億4,200万円	△2億6,200万円	△ 0.9	固定資産撤去費の減
3 差引（1－2）	26億7,100万円	22億800万円	4億6,300万円	21.0		
※ 純損益（税抜額）	（純利益） 13億9,100万円	（純利益） 10億9,700万円	2億9,400万円	26.8		
4 資本的収入	67億500万円	60億4,900万円	6億5,600万円	10.8		
主 な 収 入	企業債	61億6,800万円	54億5,600万円	7億1,200万円	13.0	耐震管路等整備事業充当債の増
	負担金	3億9,300万円	2億円	1億9,300万円	96.5	工事負担金の増
5 資本的支出	182億4,000万円	163億2,000万円	19億2,000万円	11.8		
主 な 支 出	建設改良費	147億4,800万円	127億5,200万円	19億9,600万円	15.7	配水施設費 工事請負費の増
	企業債償還金	34億7,700万円	35億6,700万円	△9,000万円	△ 2.5	
6 差引（4－5）	△115億3,400万円	△102億7,000万円	△12億6,400万円	12.3		
7 資金不足比率	（資金不足となっていない） －	（資金不足となっていない） －			財政健全化法における経営健全化基準 20%	

※ 金額については、百万円未満を切り捨て。

※ 増減率については、小数点第2位を四捨五入。